

NetApp、2年連続でLGBTQ+に関する取り組み評価指標 「PRIDE指標」の「ゴールド」を受賞

ネットアップ合同会社（本社：東京都中央区、代表執行役員社長：中島シハブ）は、2023年11月7日（火）に work with Pride（以下、wwP）が策定した「PRIDE 指標 2023」において、「ゴールド」を受賞したことをお知らせします。



wwPは企業などの団体において、LGBTQ+に関するダイバーシティ マネジメントの促進と定着を支援する団体です。2016年に日本初の職場におけるLGBTQ+への取り組みの評価指標「PRIDE指標」を策定し、企業、団体等の枠組みを超えてLGBTQ+が働きやすい職場づくりを日本で実現するため、毎年PRIDE指数の高い企業に認定を行っています。PRIDE指標が高い企業には最高評価である「ゴールド」が与えられます。

ネットアップ合同会社 代表執行役員社長 中島シハブは次のように述べています。

「当社は『誰もが参加できる』『誰もが一員であることを実感できる』『誰もが成長・貢献できる』企業文化を目指して、ダイバーシティ、エクイティ、インクルージョン、ビロギングの取り組みを推進しており、2022年6月からは、この取り組みから提案された福利厚生改善案を基に、家族やダイバーシティを主眼に置いた休暇制度などを拡充させました。社内では性別、年齢、経歴など、異なるバックグラウンドのメンバー同士が助け合い、切磋琢磨しながらお客様のDXに貢献しています」

本社のProudチーム活動と並行して、日本国内では2021年5月に専門チームJapan LGBTQ+を発足。社内トレーニングや座談会のほか、IT業界のコミュニティ（NIJIT）への参加など社員ファーストを考え積極的に活動してきました

た。ネットアップで働くすべての人が LGBTQ+についての知識と理解を深め、互いを尊重し、誰もが等しく最高のパフォーマンスを発揮できる環境を作ることを目指しています。

【Japan LGBTQ+ 今までの活動内容】

- ネットアップ合同会社「DI&B 祭り」参加、展示、寄付金を NPO に寄付（2022 年 12 月）
- 社内セミナー実施（2022 年 12 月、2023 年 3 月）
- Pride Month にあたって社内へのメッセージ発信（2023 年 6 月）
- 関連映画上映会とディスカッション（2023 年 6 月）
- Business Marriage for Equality へのネットアップ合同会社としての賛同（2023 年 8 月）
(<https://bformarriageequality.net/about/>)

これらの取り組みが評価され、当社が「行動宣言」「当事者コミュニティ」「啓発活動」「人事制度・プログラム」「社会貢献・渉外活動」の 5 項目において wwP の定める基準を満たしたために、ゴールドに認定されました。今後、さらなる職場環境の改善のための社内啓発だけではなく、社外との協力も行いながら活動を強化してまいります。

以上

NetAppについて

NetApp は、ユニファイド データ ストレージ、統合データ サービス、CloudOps ソリューションを組み合わせ、あらゆる顧客が破壊的イノベーションの世界動向をチャンスに変えることのできる「インテリジェント データ インフラストラクチャ」を提供する企業です。サイロ化しないインフラストラクチャを創出し、可観測性と AI を活用して、最適なデータ管理を実現します。世界最大のクラウドにネイティブサービスとして導入されている唯一のエンタープライズ グレード ストレージ サービスのように、NetApp のデータ ストレージはシームレスな柔軟性を提供し、NetApp のデータ サービスは優れたサイバー耐性、ガバナンス、アプリケーションの俊敏性によりデータの優位性を創出します。また NetApp の CloudOps ソリューションは、可観測性と AI を通じて、パフォーマンスと効率の継続的な最適化を提供しています。データの種類、ワークロード、環境を問わず、NetApp がお客様のデータ インフラストラクチャを変革し、ビジネスの可能性を実現します。

詳細については、www.netapp.com/ja をご覧ください。NetApp 合同会社は NetApp の日本法人です。また、Twitter、LinkedIn、Facebook、Instagram で NetApp をフォローしてください。